

明和町町民バス改定の概要

1. 現状

- ①路線数 4路線
- ②停留所数 88箇所
- ③運賃 1乗車 100 円
- ④乗降者数 36,759 名（日あたり平均：100 名）※令和6年度実績
- ⑤運行経費 71,052,360 円 ※令和6年度実績

2. 課題

- ①運行時間が長い
町内全ての地区を運行しており、回り道が多く目的地までの乗車時間が長い。
（運行時間：1 時間 37 分 ※4路線平均）
- ②便数が少ない
上記①の理由のとおり、1便あたりの運行時間が長いこと往復回数が限られる。
- ③利用者の少ないバス停
令和6年度の1年間で1度も利用されていないバス停もあり、効率低下の要因となっている。
- ④難解な路線
4路線が町全域を網羅的に運行しており、路線が分かりにくい。
- ⑤運行経費が過多
乗降者数に対して運行経費が過多となっている。（1乗車あたり 1,932 円）

3. 改定の方針（令和8年3月改定予定）

- ①路線の改定
現行の4路線から2路線に改定する方針で、乗降客の多い停留所をできるだけ残しながら、効率的な運行経路に改定する。
- ②路線について
 - （1）「斎宮・御系ルート」（運行時間：35分）1日11便
イオン明和店から役場、斎宮駅等のバス停を経由し、町南部の商業店舗を繋ぐルート。
「拠点間移動」を目的としており、斎宮駅からイオンまで17分で到着できます。
 - （2）「大淀・明星ルート」（運行時間：56分）1日8便
下御系、大淀の沿岸地域から明星駅を経由し、町南部の商業店舗を繋ぐルート。
「沿岸地域の通学」を目的としており、現行でも利用者の多い通学ルートを確保しました。
- ③ダイヤについて
可能な限り運行便数を増やせるよう計画しています。
なお、2路線ともに1便のみ、「小学生の通学に利用しやすいルート」を設けています。
- ④運賃について
現在1乗車100円で運行していますが、昨今の燃料費高騰の影響なども踏まえ、運賃を1乗車200円に改定します。
- ⑤その他
バスの乗り換えについて、北部の「イオン明和店」、南部の「サンシ」を乗り換えポイントとしています。